

**(イ) JRの運転事故等の概況(九州管内)**

JR3社(JR九州、JR西日本、JR貨物)の運転事故発生状況は表-1に示すように、総件数25件で対前年度3件(10.7%)減であった。

事故種別で見ると、前年度より踏切障害事故が2件減、人身傷害事故が5件減となっている。

原因別に見ると、図-1に示すとおり、部外原因が100%であり、その主な内容は、踏切道(直前横断、停滞等)と線路内立入となっている。

表-1 管内運転事故件数の推移

事故種別		年度					
		H27	H28	H29	H30	R1	R2
列車衝突	件数						
	死亡						
	負傷						
列車脱線	件数		2				
	死亡						
	負傷						
列車火災	件数						
	死亡						
	負傷						
踏切障害	件数	21	18	20	13	8	10
	死亡	7	7	9	6	1	3
	負傷	5	10	16	2	1	2
道路障害	件数						
	死亡						
	負傷						
人身障害	件数	18 (1)	18	18	14	20 (1)	15
	死亡	11	7	15	11	13	11
	負傷	7 (1)	12	3	3	7 (1)	4
その他	件数			1			
	死亡						
	負傷						
合計	件数	39 (1)	38	39	27	28 (1)	25
	死亡	18	14	24	17	14	14
	負傷	12 (1)	22	19	5	8 (1)	6
列車走行キロ(千km)		80,517	80,560	78,743	78,536	74,079	77,490
100万キロ当たりの件数		0.48	0.47	0.50	0.34	0.38	0.32

(注) ( )内は有責事故